

# 表紙特集「組合旅行グラフィティ25」



97年 新潟 月岡温泉 ホテル泉慶 華鳳 11/8~9



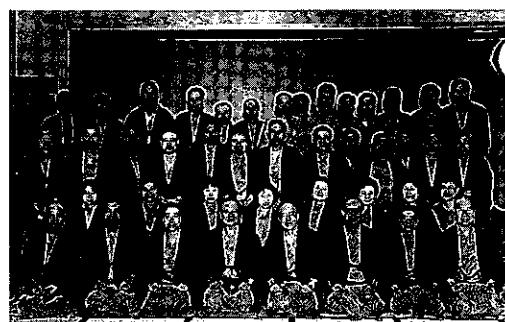
96年 台湾 台北龍山寺 プレジデントホテル 11/16~18



95年 韓国 景福宮門 ロッテホテル 11/23~25



94年 会津 芦の牧温泉 大川荘 10/16~17



93年 伊豆 熱海 旅館古屋 10/17~18



92年 函館 湯の川温泉 咲木亭 9/20~21



91年 仙台 作並温泉 一の坊 11/27~28





## 組合旅行報告

第二十四回新潟工業団地親睦視察旅行が  
昨年の十一月八日（九日）で催された。  
参加人数三十六名。今回の旅行は組合の  
自家発電も検討する大切なものの、吸穫の  
多忙な視察と観光となつた。

吸穫の  
多忙な視察と観光となつた。



紅葉が美しい清水園（石田創三郎氏撮影）

★いざ新潟へ  
大宮十時発のあさひに乗り、新潟に  
十二時着。ここではまず昼食。JTB  
の担当・中森さんには、ドライブ  
インではなくおいしい魚料理をと  
リクエストしておいたが、注文通  
り通されたのは割烹。それも大型  
バスがやっと通れる位の隠れ家のよ  
うなたたずまい。その名は松浜館。  
まるで夕食のような豪華なランチとな  
つた。

★メインの新潟鐵工所へ  
続いてこの視察旅行のメインである  
新潟鐵工所へ。この記事は次ページ  
掲載。ここでは省略。ただ帰りにお  
土産として『越しの寒梅』を二本頂  
戴した。東京で買えば一本一  
万円はしようという代物。

この建物今から一五〇年前のものだが、全国的に例をみない造構として国の重要文化財に。先程の藩主屋敷は県の文化財。時を経て、金持ちの建物より貧乏人の建物のほうが、文化的価値は高くなつた所も面白い。

新潟鐵工所の五万五千坪、そして清  
水園と巨大なものばかり見て、やや  
足も疲れたので、あまり見学もせず、  
試飲の酒を飲んでばかりいたので書  
くほどの記憶はない。



紅葉をバックにそれぞれの秋

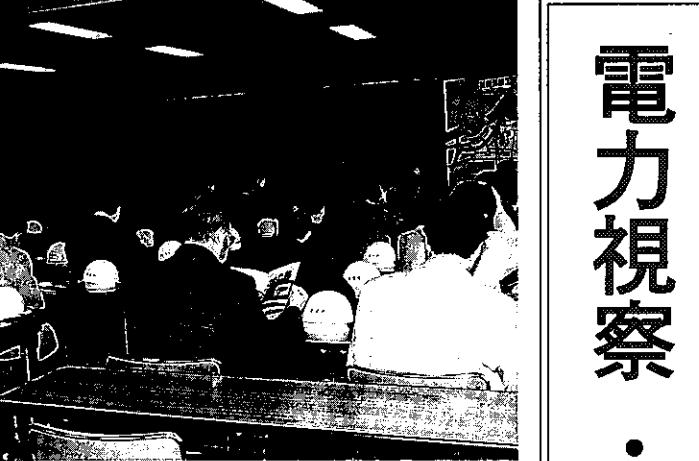
## 電力視察・新潟鐵工所

★名物／ホテル泉慶の若女将  
ゴルフ組は早朝に出発したが、観光  
組は、若女将に見送られて泉慶を後  
に。この若女将、年頃なら五十も  
半ば、溺死した大地喜和子を田舎く  
さく汚くしたような風貌。この若女  
将のあかぬけてないトーグが、客の  
心をぐつとつかむ味があつて何とも  
いい。さすがにこの旅館をここまで  
大きくしたやり手の風格があつた。

★観光三／豪農の館伊藤家  
新潟には日本屈指の大地主が集中す  
るのだが、その中でも最大の伊藤家  
が本日の観光。豪農といつても要は  
江戸時代の大企業の本社兼社長宅と  
思えば良い。所有農地三千三百町歩。  
山林千町歩。作徳米三万俵。小作人  
二千八百余名。自宅の敷地は八千八  
百坪。建坪一千二百坪。農地開放と共に  
日本の大地主は消滅したが、ここ  
は財団法人の博物館として、当時の  
榮華を伝えている。先日NHKで日  
本の名家という連続番組があつたが、  
その内一本が伊藤家であった。

★観光四／マリンピア日本海  
どこの観光地でも定番の水族館とイ  
ルカのショーを見学。このイルカ  
ショーや、当団体の某グループは、最  
前列で見学していたのだが、水を盛

り通されたのは割烹。それも大型  
バスがやっと通れる位の隠れ家のよ  
うなたたずまい。その名は松浜館。  
まるで夕食のような豪華なランチとな  
つた。



● 電力視察・新潟鐵工所  
今回の視察旅行は自家用発電機の  
トップメーカーの㈱新潟鐵工所の内  
燃機工場を視察するため、十時十四  
分発の新幹線で一路新潟へ、新潟市  
内の交通渋滞に巻き込まれて到着  
が三十分程遅れてしまったが、土曜  
日に係わらず遠山部長様初めて多くの  
皆様に快く迎えていただいた。

始に会社概要や発電機の基礎説明  
を受け工場では三班に別れての見学  
となつた。内燃機工場では船舶・發  
電用大型ディーゼルエンジン全てを  
一括製造しており、又工場内の工作

★観光一／清水園・足輕長屋  
ここは、新発田藩下屋敷。今から二  
四〇年前の藩主の生活が伺える豪  
邸。ちょうど紅葉が美しい時期で、  
掲載した石田氏の写真がカラーでな  
いのが残念。敷地面積は四千六百坪、  
多忙な視察と観光となつた。

★観光二／造り酒屋・市島酒造  
後は、おみやげを買い一路帰路へと  
いう予定。ここで再び添乗の中森さ  
んが青い顔をして小林の所へ飛んで  
來た。「すみません予定の鮮魚セ  
ンターがつぶれましたので場所を変  
更します」と。聞くとそれも五年ほど  
前につぶれていたとのこと。天下  
のJTBコンピュータネットも案外、  
相当イイカゲンなようだ。  
しかしここは第三セクターで経営す  
る万博のパビリオンのような巨大な  
観光物産センター。値段も破格。  
そして新潟は四時にあさひに乗り、  
6時に大宮で自由解散。最後に添乗  
の中森さんの美貌とサービス精神に  
感謝しながら筆を置きたい。



## ★観光一／清水園・足輕長屋

月岡温泉の名旅館、泉慶の新館  
(先月オープンしたばかり)『華鳳』  
が本日の宿。思った通り、大規模温泉  
文化究極の殿堂。

宴会では、先程いただいた『越しの  
寒梅』と、豪華景品が当たるアトラ  
クションと、温泉コンパニオンと。後  
で分かったが、着物の芸者とコン  
パニオンは同料金。(だったら芸者  
が良かつたかもしれない)

当日は土日で満室とあって二次会も  
回遊式庭園を回る。続く名所は、川を隔てた足輕長屋。  
こちらは、お殿様と足軽。そのギ  
ヤップをなべて見ら  
れるところ  
が面白い。

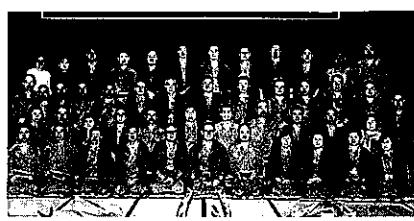
設営していたのだが、宴会の後半、  
添乗の中森さんが青い顔をして小林  
の所へ飛んで来た。彼女いわく「二  
千五百円のストリップの話が流れ  
ています。このままでは二次会のメン  
バーが食われてしまう!」と深刻な  
顔。二次会希望者が減ることよりも、  
あの聰明な中森さんからストリップ  
という単語が飛びだしたことビック  
クリした。



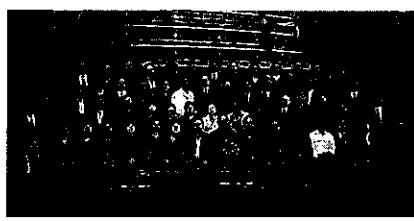
ゲームとクイズも盛り上りました



90年 静岡 烧津 松風閣 11/11~12



89年 伊豆 熱海 水葉亭 10/22~23



88年 南九州 指宿 指宿観光ホテル 11/13~14



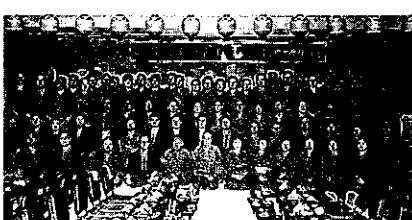
87年 越後 長岡 8/2~3



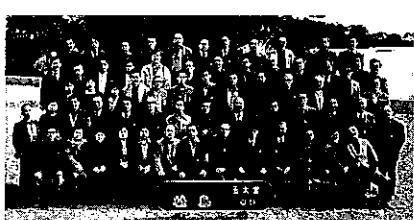
86年 南房総 鴨川 鴨川グランドホテル 11/24~25



85年 伊豆 熱海 大鷦鷯荘 9/23~24



84年 鳥羽湾 池の浦荘 11/11~12



83年 宮城 松島 上の山ホテル 11/3~4



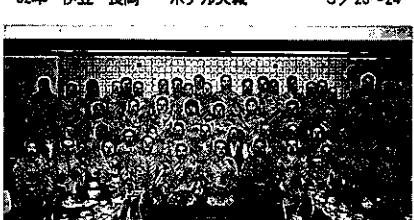
82年 伊豆 長岡 ホテル天城 5/23~24



81年 伊豆 熱海 後楽園ホテル 5/24~25



80年 伊豆 熱海 後楽園ホテル 5/25~26



79年 南房総 鴨川 鴨川グランドホテル 10/7~8



78年 西伊豆 堂ヶ島温泉 堂ヶ島温泉東ホテル 10/22~23



77年 福島 安達大良高原 岳温泉 10/23~24



76年 伊豆 稲取温泉 須水荘 11/7~8



75年 稲根 湯本 天成園 11/9~10



74年 伊豆 伊東温泉 伊でゆ莊 10/27~28



73年 伊豆 熱海 ホテルニューアカオ 10/21~22

平成9年	平成8年	平成7年	平成6年	平成5年	平成4年	平成3年	平成2年	平成1年	昭和63年	昭和62年	昭和61年	昭和60年	昭和59年	昭和58年	昭和57年	昭和56年	昭和55年	昭和54年	昭和53年	昭和52年	昭和51年	昭和50年	昭和49年	昭和48年	昭和47年	昭和46年	昭和45年
森敬介氏第五代 理事長に就任	バス運行開始 工業団地内通勤 組合、通商産業 大臣表彰受賞	組合創立20周年 記念時計塔完成	代理人研修生受 入事業開始	代理人就任 大蔵勝己氏第四 代理人就任 代理人就任 大蔵雅美氏第三 代理人就任 大蔵延氏第二 代理人就任 大蔵延氏第一 代理人就任 新砂子路橋開通 首都高速川口線 完成	麦電所 笠松永光顧問	新郷工業団地入 口アーチ竣工 時局講演会(講 話)	通常懇親会を行 う た親睦旅行を行 な く る	新郷工業団地入 口アーチ竣工 時局講演会(講 話)	石田理事長胸像 視察にくる 組合創立10周年 記念式典	国際協力事業団 組合創立10周年 記念式典	共同受電開始 團地内軒下清掃	運転開始する 変電所工事着手 (関電工)	石田彦吉初代 理事長に就任 組合が正式に認 可される 組合汚水処理場														

27年  
年の歩み発行 平成10年1月29日第51号  
川口市本蓮4-3-38発行責任者 森 敬介  
川口新郷工業団地協同組合編集責任者 小林 玖仁男  
TEL 048-285-1766